

松井ヶ丘通信

京田辺市立松井ヶ丘小学校

12月号

令和7年11月28日(金)

京田辺市大住上西野18-2

Tel 0774-62-8888 Fax 65-5377

<https://www.kyotanabe.ed.jp/nc3/matuigaoka-es/>



“夢と希望をもって輝く” 松井っ子

(ま)「学(まな)ぶ子」

(つ)「つながる子」

(い)「たくましい子」



全国学力・学習状況調査の結果について

4月に6年生児童を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果について、本校の概要をお知らせいたします。



【学力調査の結果から】

① 一般的な内容

国語・算数それぞれの教科において、「知識・技能」に関する問題・「思考・判断・表現」に関する問題とともに、平均正答率が全国平均・府平均を上回っています。

② 国語・算数・理科の概要

国語では、情報と情報との関連付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解して使うことができていて一方で、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することや、与えられた条件に沿って決められた文字数で文章を書くことに課題が見られました。

算数では、「数と計算・測定・変化と関係」の領域はよくできていましたが、他の区分と比べると「図形」の領域が低い結果となりました。図形では、どのようにして面積を求めているのか、どういう条件であれば作図できるのかなどを記述式で解答する問題が出題されており、自分の言葉で説明することに課題が見られました。

理科では、「エネルギー」を柱とする領域での、「金属について電気を通すか、磁石にくっつくか、あてはまる性質を選ぶ」問いでは、府平均より低い結果となり、基本的な内容は理解しているものの、知識を使って応用していく部分に課題があると思われます。国語・算数・理科ともに、「条件に合わせて記述する」という項目で課題が見られたため、今後も継続して学習活動の中で重点的に取り組んでいくことが必要だと感じます。

【質問紙調査の結果から】

① 「主体的に学び考える力」について

「自分で学び方を考え、工夫する」「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む」などの項目が、府平均を下回っていました。学習のふり返りなどを通して、自分自身に必要な学びを理解し、取り組んでいくことが大切だと感じます。

② 「新たな価値を生み出す力」について

「学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりする」「各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる」という項目で、府平均を下回っていました。「友だちとの間で話合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考えに気付いたりする」という項目では府平均を上回っていたので、今後は各教科の授業の中で、自分の考えをもつだけでなく、学級や班での話し合いを通して、よりよい考え方や意見へと練り上げ、次の学習へ繋げていくことが必要だと感じます。

③ 「多様な人となつなぐ力」について

「友だちや周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる」「学級生活をよりよくするために、学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決める」などの項目で、府平均を上回っていました。しかし、「人が困っているときは、進んで助けていますか」「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」などの項目が若干下回っていたため、学習活動以外の場面でも、お互いの意見を認め合えるような人間関係を育てていくことが必要だと感じます。

家庭での生活や家庭学習などの項目については、多くの項目で府平均を上回っていました。家庭での生活習慣や学習習慣がしっかりと身につけている表れだと思います。また、「将来の夢や目標がある」という項目が、府平均を上回っていることから、目標に向かって一生懸命取り組もうという姿勢を感じました。



【調査結果を生かすために】

今年度も実施している家庭学習トライウィークをきっかけに、自分の学習課題を知り、学習習慣のさらなる定着につなげていきます。

話し合い活動については、どの学年も学習の中で活発に取り組むことができています。今後も、子ども達の力をより一層伸ばしていけるよう、授業改善を図っていきます。児童主体の話し合い活動等を通して、児童がさらに学び合い、繋がりが合いながら、自分の力を高めていけるよう、教育活動を進めていきます。



「他人事」ではなく「自分事」として～人権週間の取組～



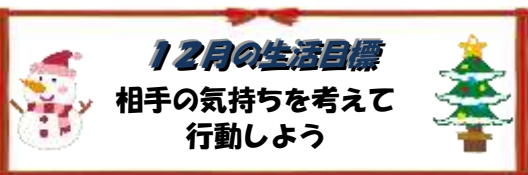
「人権」とは、人が人として生まれながらに持っている権利です。人権を考える際に、「人権とは」と子ども達へ問いかけると、「友だちを大切にする。」「相手のことを考えて行動する。」「と多くの子どもが答えます。しかし、それが日常生活の中で実践できているかと問うと、なかなか難しく、自分事として捉えられていないのが現状です。


1948年(昭和23年)12月10日、国際連合によって世界人権宣言が採択されました。1950年の国際連合総会において、12月10日を「人権デー」と定め、日本でも毎年12月10日を最終日とする1週間を「人権週間」として、この期間内に、全国各地で人権内容に関する取組や啓発活動が行われています。人権意識の涵養には、日々の生活の中で自己肯定感や自尊感情を培うことが大切です。人権感覚は、違いを認め合い、異なる価値観の他者と交流することで育むことができます。

学校生活では、対話的な学習方法に加え、運動会のような学校行事、クラブ・委員会活動やおひさまグループなどにおける異年齢との関わりなどを通して培うことができます。本校では、11月25日～11月29日までを「人権週間」とし、人権に関する学習に取り組んでいます。来週の給食時間は、各クラスの代表児童が学習を通して学んだことや考えたことを発表し、児童の人権意識の向上に努めたいと考えています。日々の生活での出来事についても、自分や身近な人の問題として捉え、互いに人権を尊重し合うことの大切さを認識し、『誰か』のことではなく、『自分』のことという考えを大切にしながら生活してほしいです。ご家庭でも、人権に関することや学校での取組についてお子さまとお話ししてみてください。

12月の予定

※学期末により短縮校時が多くなっております。下校時刻にご注意
くださいますよう、お願いします。



令和7年 12月行事予定		下校予定時刻（あくまでも目安です）					
		1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	月	下校予定時刻につきましては、配 付しております学校だより、また は配信メールをご覧ください。					
2	火						
3	水						
4	木						
5	金						
6	土						
7	日						
8	月						
9	火						
10	水						
11	木						
12	金						
13	土						
14	日						
15	月	下校予定時刻につきましては、配 付しております学校だより、また は配信メールをご覧ください。					
16	火						
17	水						
18	木						
19	金						
20	土						
21	日						
22	月						
23	火						
24	水						
25	木						
26	金						
27	土						
28	日						
29	月						
30	火						
31	水						
＜1月の主な予定＞		<div>20日（火） 体験入学・入学説明会 ALT</div> <div>21日（水） クラブ</div> <div>26日（月） 給食週間（～30日）</div> <div>27日（火） 全校朝礼 教育相談日 ALT</div> <div>28日（水） クラブ</div> <div>30日（金） 教育相談日</div> 					
7日（水）	始業式 短縮3校時						
8日（木）	短縮A校時【4校時】 給食開始 左義長前日準備						
9日（金）	左義長						
12日（月）	成人の日						
13日（火）	児童朝礼 標準学力調査（国語） 校内書き初め展準備 ALT 登校指導（学校）						
14日（水）	委員会 標準学力調査（算数） 校内書き初め展（～16日）						

12月分の学校諸費 口座振替について

【振替日】 12月29日（月）

【振替金額】 1,400円（1～4年）

4,900円（5年）

3,400円（6年）

※5年生は修学旅行積立金、6年生は卒業アルバム積立金が含まれています。

個人懇談のお知らせ

12月17日、18日、19日、22日の4日間で個人懇談を実施します。「個人懇談の日時のお知らせ」については、既に配付しています。1学期に引き続き、2学期も学習面での頑張りや課題、学校生活の様子についてお話をさせていただきます。短い時間ですが、3学期以降のお子さまのよりよい成長につながるような懇談になればと思います。

個人懇談の際、グリーンベルトや学校周辺での駐車は、近隣住民の皆さまや車の通行のご迷惑となります。自動車での来校は固くお断りさせていただきます。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いします。



電話対応時間について

12月11日（木）からは短縮校時となりますので、電話対応時間は8:00～17:00となります。よろしくお願いします。

アスリーチ杉原 愛子選手が... 来てくれました！

世界体操競技選手権（2025年）の種目別 女子ゆかで金メダル・平均台で銅メダルを獲得した杉原愛子選手に、6年生児童へ向けての講演と器械運動「跳び箱運動」の指導をしていただきました。



初めに『夢をもつことの大切さ』をテーマにした講演をしていただきました。

“花が咲く時期は人それぞれ違う”けど、咲かない花は無いので勇気をもって挑戦して欲しいと、ご自身の経験を踏まえて子どもたちにとても熱いメッセージを送っていただきました。

実技指導では、男子・女子の2グループに分かれて行いました。「手をついた後は視線を前方に！」「着地を止められるようにやってみて！」子どもたちは、一生懸命に挑戦。「すごい！上手！ナイス！！」とたくさん励ましの声をかけてくれるので、子どもたちも意欲をもって笑顔で跳び箱に取り組むことができました。

世界で活躍するアスリートからのお話や指導だけでなく、姿や立ち振る舞いからも多くのことを学ぶことができたのではないのでしょうか。杉原愛子選手、貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。



転居を予定されている方へ

3月までに転居を予定されているご家庭は、速やかに学校または担任までご連絡ください。

また、来年度の地域委員選出の際にも必要になりますので、校区内転居の場合もお知らせください。

